



新市建設計画に基づき 市民本位の^{安全な}まちづくりを

野田市長

根本 崇

新年、明けましておめでとうございます。行政能力の向上と住民サービスの一層の充実を図るため、野田市と関宿町が合併して、6年目を迎えました。

合併以降、これまで市民の皆様のご協力とご理解により、新市建設計画（野田市総合計画）を順調に進めていくことができました。

20年度は、梅郷東駅前線・東口駅前広場の開設、日曜日の市民課窓口開設、応急の浸水対策、農産物直売所開設、もみ殻粉碎施設の設置、春風館道場の整備、木間ヶ瀬中学校の校庭拡張、若年者トライアル事業の拡充などを進め、合併して本当によかったと実感できるふるさと野田を目指してまいりました。

中でも、2つの重点施策を掲げておりますが、そのひとつ「持続可能な農業施策の確立と食の安全確保」につきましては、昨

年秋から、減農薬、有機肥料による野菜作りを進めるため、もみ殻牛糞堆肥の生産を開始いたしました。

また、昨年柳耕地で水稻の黒酢農法による試験栽培を実施し、病害虫の発生状況や収穫量が、農薬の空中散布を行った場合とほとんど変わらないことが確認できたことから、来年度より補助の対象にしたいと考えております。

2つ目の「中心市街地活性化」につきましては、昨年1月15日に立ち上げたプロジェクトチームが主体となり、基本計画に盛り込むべき必須5事業に関して、関係者と協議、調整を図りながら検討を進め、その素案がまとまりました。引き続き、まちづくり会社への出資を含めて、地元の皆様との協議・調整を図り、これらが整い次第、市の出資金は、来年度当初予算に計上してまいりたいと考えております。

本年も市民本位の新野田市の創造を目指し市政運営に取り組んでまいりますので、よろしく願っています。

野田市表彰

市発展に功労のあった 個人・団体に表彰状と感謝状

「第37回野田市表彰式」を1月5日(日)、文化会館で行います。地方自治や消防などの各分野で多年にわたり貢献された個人に表彰状を、また、公共のために温かいご寄附をされた個人・団体に感謝状を、それぞれお贈りします。(順不同)

《地方自治功労》

江村 祐三氏(68)市議会議員として多年にわたり地方自治の発展に尽力
鈴木 将之氏(68)市議会議員として多年にわたり地方自治の発展に尽力
齊藤 登美生氏(69)市議会議員として多年にわたり地方自治の発展に尽力
勝田 武彦氏(72)選挙管理委員会委員として多年にわたり地方自治の発展に尽力

《消防功労》

鈴木 巖氏(74)自治会長として多年にわたり地方自治の発展に尽力
井上 正雄氏(71)野田市消防司令長等として多年にわたり消防業務に尽力
原田 貞男氏(80)野田市消防司令長等として多年にわたり消防業務に尽力
田中 五郎氏(77)野田市消防司令長等として多年にわたり消防業務に尽力

《教育文化功労》

茂木 七郎治氏(71)教育委員会委員として多年にわたり教育の振興に尽力
勝田 仁氏(70)小学校長等として多年にわたり教育の振興に尽力
堀越 信子氏(70)小学校長等として多年にわたり教育の振興に尽力
小林 フジ氏(84)野田地方文化団体協議会の発足並に顔書会会長等として書道の普及と後輩の指導に尽力

中村 勤氏(78)ハツパカ獅子舞保存会会長並に野田市民俗芸能連絡協議会副会長等として郷土芸能の保存、後継者の育成に尽力

茂木 守之介氏(76)多年にわたりボイスカウト運動の活性化、発展を通じて、青少年の健全育成に尽力

染谷 知孝氏(20)子ども会への積極的かつ熱心な取り組みや地域の様々な交流活動を通して世代間の交流にも寄与する等青少年の善き指導者となっている